



浜芝居に

観客200人超え!

3/10 岩屋

春の訪れを告げる「岩屋浦祈禱祈願祭『浜芝居』」が石屋神社で開かれ、雨空の中、200人を超える観客で賑わいました。

人形ではなく面を着けた人間が演じる「恵比須舞」は、全国でも珍しいものです。えびす様は神輿と共に漁船に乗り込み、大漁を祈願してタイを放流。神社の「浜芝居」では、小学生8人の日舞で観客を魅了した後、恵比須舞が奉納されました。



淡路の特産

カレンデュラが満開

2月中旬～3月下旬 パルシェ香りの館

約4000株のカレンデュラ(キンセンカ)が満開になり、来場者向けに摘み取り体験が行われました。

黄色い花を咲かせる「イエロースター」に加え、今年は淡路在来種であるオレンジ色の「むらじ」も植栽。農薬不使用で育てているため、お茶や食用に利用することも可能です。島内外のハーブ好きに口コミで広まり、例年よりも多くの方が摘み取りに訪れていました。



春らんまん

河津桜

3/2～15 淡路島国営明石海峡公園

淡路島で一番早いお花見イベント「早咲き桜まつり」が開催されました。

約140本の河津桜が昨年より1週間ほど早く見頃を迎え、すっかり春の空間に。土日には、茶店や野点などのイベントも行われ、家族連れやペット同伴の来園者などで賑わいました。

桜の蜜が大好物のメジロが枝から枝へと飛び交う姿も見られ、撮影スポットとしても人気です。



ジュニアバスケ

県選抜メンバーに

3/1 市役所

3月28日～30日に神奈川県と東京都で開催された「第32回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会」に、北淡中学校2年の溝上恵大さん(写真左)と井高優月さんが出場しました。バスケット部の主将を務める両選手。大会に先駆けた激励会では、フォワードの溝上さんは「179cmの長身を生かし、チームに貢献したい」、ガードの井高さんは「得意のディフェンスで流れを作りたい」と誓いました。